

# 令和4年度 事業報告書

自：令和4年 4月 1日  
至：令和5年 3月31日

公益社団法人秋田県青果物基金協会



# 令和4年度事業報告書

## I 事業報告書

### 1 事業の概要

令和4年度における実施事業は下記のとおりであり、公益目的事業並びに収益事業等のその他附随事業を実施した。

事業区分	事業名等	備考
公益目的事業 (公1)	[1] 秋田県園芸作物価格補償事業	県単事業
	[2] 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業	国庫事業
	[3] 果樹経営支援対策事業(果樹未収益期間支援事業を含む)	国庫事業
公益事業等の その他附随事業 (他1)	[1] 野菜生産出荷安定資金造成円滑化事業	
	[2] 指定野菜価格安定対策事業に係る受託事務	
	[3] 野菜指定産地状況調査事業	
	[4] 大規模契約栽培産地育成強化事業(旧加工・業務用野菜事業)	

### 2 本年度の園芸作物概況

■ 本年度の青果物の生育、生産概況については、本年は雪解けが遅く、「露地アスパラガス」は、例年より10日ほど生育が遅れていたが4月下旬以降の気温が高く、連休明けには全県的に本格出荷となり、本年は出荷のピークがハッキリとし、春芽・夏芽ともに前年を上回る出荷が続いた。

5月下旬から6月上旬にかけての低温・多雨・日照不足は本年の夏秋品目への影響が大きく、地温低下による発芽の遅れや生育の停滞、根の充実不足などの影響が見られた。

6月15日には平年並みの梅雨入りとなったが、6月中旬以降一転して高温となり降雨も少なく干ばつ傾向で高温による花飛びなどが見られ、その後の天候の影響もあり大きなピークもない出荷が続いた。

「えだまめ」は、7月の干ばつの影響もあり実入りが遅れ平年よりやや遅れた出荷開始となった。「夏ねぎ」も干ばつにより細物が多く出荷量は伸び悩んだ。8月の気温は平年並みで推移したが線状降水帯の発生の影響により、県北地区を中心に長雨・集中豪雨による圃場の冠水や停滞水の発生により圃場に入ることができず、「えだまめ」は主力品種の減収、「長ねぎ」についても軟腐病が発生し影響は10月一杯まで続き、収穫量の減少が見られた。

■ 本年度の青果物の販売概況については、春商材の「アスパラガス」は連年同様に連休明けから各産地出揃ったが出荷数量が少なく堅調な販売となった。「菌床しいたけ」は春夏菌の発生が少なく数量減の単価高、あわせて原産地表示の改正もあり国産の引き合い

が強まり販売価格は堅調に推移した。果菜類は6月の低温の影響により遅れていたものが7月には一時的に回復したが全体量が少なく相場堅調に推移し、「きゅうり」は8月の曇天、降雨の影響、「トマト」は6月の低温、8月の日照不足による花飛びによる数量の減少から高値傾向で価格は推移した。「えだまめ」は5月の乾燥、6月の低温により生育は遅れ平年より遅い販売開始となったが、関東産地が春先の低温より遅れたことでダラダラ出荷が続き本県は8月の豪雨で大きな被害を受けたが競合産地の潤沢な出荷となり出荷が落ち着く終盤まで価格の低迷が続いた。「長ねぎ」については夏場の高温により生育は遅れ8月上旬に数量は回復したが、その後の集中豪雨、冠水により軟腐病の発生、稲刈りの遅れにより出荷量は少なく10月中旬までは高値で推移したが、稲刈りが落ち着いてからは遅れていた入荷量も回復し価格は軟調傾向で推移した。11月以降においては、大きな気象災害も無く、関東産の潤沢な入荷量と消費地の気温が高めで推移したことから鍋物需要が鈍く軟調な販売が続き苦戦した。「菌床しいたけ」にあっては、秋冬ものの発生量は多くなく、末端の動きも良かったことと中国菌床の出回り量が少なかったことから品薄感が続き価格は前年を上回る状況で推移している。

【すいか】にあっては、消雪は平年よりも若干遅れたものの、4月中旬の好天により圃場準備が進み、平年並みの4月中旬頃から定植が開始された。交配については、6月上旬の低温や交配期の降雨によって、着果しにくい時期がみられたものの、初期肥大などの生育は概ね順調に経過し、出荷開始については、各産地7月20日前後と平年並みのスタートとなった。

販売状況については、県内産が出荷開始となった7月中旬頃は鳥取・千葉などの前段産地の出荷量が少なく、また、消費地においても記録的猛暑であったことにより引き合いが強い中での販売スタートとなった。7月下旬には他県主産地が増量し、7月中旬～下旬に長野、8月上旬には山形がピークとなったものの、平年よりも出荷の波が分散し、消費地の天候が良かったこともあって旧盆前まで堅調な販売となった。

旧盆には消費地が台風の襲来を受け消費が鈍化し荷動きが停滞、また、産地での降雨による品質低下もあり厳しい販売となったものの、旧盆以降の出荷量が全体的に少なかったことから堅調な販売となり、本年産すいかの販売は、出荷開始から出荷ピークまで消費地が好天に恵まれたことにより、高単価での販売となり前年を上回る実績となった。

【りんご】にあっては、消雪が平年より遅れたことと3月中旬の気温がやや低めに推移したことで、発芽は平年より遅れた。その後は気温の高い日が多く、開花から満開期は平年より早く迎えた。多少の地域差は見られるが、全県的に好天に恵まれたため結実は良好となった。果実肥大については、6月の乾燥、8月の長雨が心配されたが概ね順調に進み、平年より大きめで推移した。

販売状況については、令和2年度の県南部を中心とした雪害から回復傾向で、全県の出荷量は前年に比べ増加の見通しとなった。早生種の出回りは昨年在庫もなく、比較的高単価での販売となり、価格が高かった昨年には及ばないものの安定した販売となり、出荷数量が増えたことで販売額も増加した。

中生種については、10月の気温が比較的高温であったため各産地とも着色の遅れか

ら、平年より数日遅れでの本格出荷となり、青色品種は苦戦を強いられたが赤色品種は概ね堅調な販売となり販売額は前年を上回った。

晩生種についても、着色の遅れ等で在庫の遅れがあったが、全体的に大玉傾向で出荷数量が増加し、12月末までは大玉など上位等級品は、贈答用需要や輸出向けなどの販路があったものの、下位等級品等は、全国的に潤沢な出荷により価格は低迷した。

また、一般食品等の値上げや電気代等諸々の値上げなど末端の消費者は嗜好品を活発に消費するまでは至っておらず、買い控えが継続している。

年明け以降「りんご」の販売は、贈答用需要後の下位等級品の流通や数量増による全国的に越年量が多い年となっている状況の中、主産地の青森県産の出荷が始まり大幅な入荷量ではないものの販売環境は依然厳しい状況となっている。

【菊類】については、春先の低温から4月以降の曇天、長雨、更には、県南部を中心とした降雹被害と例年にも増して厳しい気象状況の中での栽培となり、6月の干ばつから始まり、7月の高温で生育抑制が見られ、その後の長雨等によって生育の遅れが顕著に現れる等、この傾向は本県のみならず、全国的にも同様な生育遅れが発生し、出荷量が伸び悩む状況の中、生活必需品全般の価格高騰の反動もあってか販売価格は堅調に推移した。

9月の彼岸における輪菊は、秋品種の端境のリレーが順調であったことと中部地方の主産県の出荷が安定した出荷となり、小菊にあっても、旧盆のような極端な遅れは無く、概ね需要期での販売となったことから堅調な販売となった。

【りんどう】については、概ね順調な雪消えと6月の好天による高温、干ばつの影響はあったものの、生育スピードが早まり、一部には7月から出荷スタートとなったところもあったが、それに続き県内各産地も順調な出荷開始となった。例年であれば旧盆前に一旦相場が下がる傾向にあるが、高温の影響で生育が進まず出回りが少なく高値推移となった背景から、以降も相場を保ったまま旧盆需要期の販売へと突入した。

9月の彼岸の需要期においては、岩手県産が急激な増量により一時的に苦戦したが、県内産の入荷のピークとは多少のズレがあり結果的には、需要期の後半にまとまったことで安定した販売となった。また、この時期重宝されるピンク系については極端な前進傾向もなく、青色同様に安定した販売となった。

【ダリア】については、春先、定植の遅れや球根の芽の動きが鈍い等の問題があったものの6月には問題なく生育が回復し順調となった。一方、酷暑の影響から花持ちは悪く、小売店での仕入は消極的で、セリ場においてはやや軟調な販売が続いた。8月お盆過ぎから9月と涼しくなっていくと、ブライダル関係の需要が高まり、相場は持ち直した。

with コロナ3年目の今年度は、歓送迎会等のイベント事が昨年以上に実施されたことで、ダリア等が使用される場面も増えるとともに、ホームユース（一般家庭用）需要も盛り上がりを見せその結果、需要に対し供給が追いつかない場面が多く見られた。

### 3 価格安定事業並びに果実関係事業の実績

#### [1] 価格安定事業の実績

(単位：t・千本・畝・千円)

事業名	区分	補給金交付予約等				補給金交付実績 (R4 交付実績)			
		交付予約数量		交付限度額		対象数量	補給金交付額		
			前年比		前年比			前年比	交付率
秋田県園芸作物 価格補償事業	野菜	2,730	87	249,445	96	771	34,211	73	14
	花き	7,484	79	102,861	81	159	3,820	53	4
	計	—	—	352,306	91	—	<b>38,031</b>	70	11
特定野菜等供給産地 育成価格差補給事業	野菜	5,121	63	379,633	81	<b>573</b>	<b>29,907</b>	131	8
計	野菜	7,851	70	629,078	87	1,344	64,118	92	10
	花き	7,484	79	102,861	81	159	3,820	53	4
	計	—	—	731,939	86	—	<b>67,938</b>	88	9

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がありますのでご注意ください。

#### [2] 果実関係事業の実績

(単位：㎡・畝・千円)

事業名		事業実施計画				事業実施実績 (R4 交付実績)			
		対象面積		補助金額等		対象面積		補助金額等	
			前年比		前年比		前年比		前年比
果樹経営支援 対策事業	R3 計画 (次年度 春秋改植 等)					29,593	38	7,290	35
果樹未収益期間 支援事業						29,593	38	6,510	39
計						—	—	<b>13,800</b>	37
果樹先導的取組 支援事業 (R3補正事業)	R4 計画 (初年度 春秋改植 等)	18,505	—	17,928	—	18,505	—	17,904	—
果樹未収益期間 支援事業 (R3補正事業)		18,505	—	3,897	—	18,505	—	3,897	—
計		—	—	21,825	—	—	—	<b>21,801</b>	—
果樹経営支援 対策事業	R4 計画 (本・次 年度春秋 改植等)	36,170	77	9,178	83	3,375	25	574	22
果樹未収益期間 支援事業		36,170	77	7,621	74	3,375	25	743	25
計		—	—	16,799	78	—	—	<b>1,317</b>	24
合計		54,675	—	38,624	180	—	—	<b>36,918</b>	86

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がありますのでご注意ください。

#### 4 公益目的事業の実績

##### [1] 秋田県園芸作物価格補償事業（県単事業）

令和4年度事業にあつては、業務対象年間（R04～R06）の初年度に当たり下記のとおり事業に取り組んだ。

当該事業に係る野菜の交付予約数量は、**2,730** トン（前年比 **87** ٪）と減少し、花きの交付予約数量は、**7,484** 千本（前年比 **79** ٪）と減少の中、これに伴う野菜の補給金交付限度額 **249,445** 千円及び花きの補給金交付限度額 **102,861** 千円で当該事業の総補給金交付限度額は **352,306** 千円（前年比 **91** ٪）と **35,870** 千円の減少となった。

野菜関係における事業対象出荷数量は、**5,904** トン（出荷率 **216** ٪・前年比 **97** ٪）で、当該事業の価格差補給交付金対象数量は、**771** トン、交付額は、**34,211** 千円（前年比 **73** ٪）で、補給金限度額に対する交付率は **14** ٪となった。

花き関係における事業対象出荷実績は、**15,925** 千本（出荷率 **213** ٪・前年比 **75** ٪）で、当該事業の価格差補給交付金対象数量は、**159** 千本、交付額は、**3,820** 千円（前年比 **53** ٪）で、補給金限度額に対する交付率は **4** ٪となった。

よって、当該事業における補給金交付金額は **38,031** 千円（前年比 **70** ٪）で補給金限度額に対する交付率は **11** ٪となった。

対象品目数は、27 品目中 **18** 品目でその交付額等の明細は、下記のとおりとなった。

##### [1] 交付予約数量及び補給金限度額等

（単位：トン・千本・%・千円）

区分	交付予約数量		補給金交付限度額		備考
		前年比		前年比	
野菜	2,730	87	249,445	96	
花き	7,484	79	102,861	81	
計			<b>352,306</b>	<b>91</b>	

##### [2] 出荷実績・対象数量及び補給金交付額等

（単位：トン・千本・%・千円）

区分	事業対象出荷数量			補給金交付対象数量	価格差補給交付金額		
	出荷率	前年比			交付率	前年比	
野菜	5,904	216	97	771	34,211	14	73
花き	15,925	213	75	159	3,820	4	53
計					<b>38,031</b>	<b>11</b>	<b>70</b>

##### [3] 対象品目及び補給金交付額

（単位：千円）

対象品目	補給金交付額	対象品目	補給金交付額	対象品目	補給金交付額
キャベツ	443	ミニトマト	214	みょうが	1,364
ほうれんそう	299	ピーマン	381	メロン(ネット系)	11
ねぎ	14,872	ししとうがらし	0.2	輪菊	512
うど	3	さやいんげん	22	小菊	3,308
きゅうり	10,838	さやえんどう	0	トルコギキョウ	0
かぼちゃ	726	そらまめ	60	りんどう	0
米なす	261	えだまめ	4,703	ダリア	0
トマト	0	ばれいしょ	13		
交付額計					<b>38,031</b>

（注）今年度交付予約申込の無い「だいこん・チンゲンサイ・アスパラガス・スイートコーン」は、未掲載である。

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がありますのでご注意ください。

[2] 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（国庫事業）

令和4年度事業にあつては、前年度補給金の対象及び交付予約申込数量の増減のあつた野菜の業務区分について業務対象年間の短縮（全面短縮）を行い、事業に取り組んだ。

当該年度の交付予約数量は**5,121**ト（前年比**63**）となり、これに伴う補給金交付限度額は、**379,633**千円（前年比**81**）となった。

事業対象出荷数量は、**6,856**ト（出荷率**134**・前年比**100**）で、当該事業の価格差補給交付金対象数量は、**573**ト、交付額は、**29,907**千円（前年比**131**）で、補給金限度額に対する交付率は**8**となった。

対象品目数は6品目中**3**品目で、その交付額等の明細は、下記のとおりとなった。

[1] 交付予約数量及び補給金限度額等

（単位：トン・千本・％・千円）

区分	交付予約数量		補給金交付限度額		備考
		前年比		前年比	
野菜	<b>5,121</b>	<b>63</b>	<b>379,633</b>	<b>81</b>	

[2] 出荷実績・対象数量及び補給金交付額等

（単位：トン・千本・％・千円）

区分	事業対象出荷数量			補給金交付対象数量	価格差補給交付金額		
	出荷率	前年比			交付率	前年比	
野菜	<b>6,856</b>	<b>134</b>	<b>100</b>	<b>573</b>	<b>29,907</b>	<b>8</b>	<b>131</b>

[3] 対象品目及び補給金交付額

（単位：千円）

対象品目	補給金交付額	対象品目	補給金交付額	対象品目	補給金交付額
さやいんげん	0	すいか	0	アスパラガス	0
えだまめ	28,627	生しいたけ	281		
やまのいも	1,000				
交付額計					<b>29,907</b>

（注）アスパラガスは、重要特定野菜である。

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がありますのでご注意ください。

[3] 果樹経営支援対策事業（果樹未収益期間支援事業を含む）（国庫事業）

平成19年度からスタートした事業で、令和4年度は4期対策（1期5カ年：R02～R06）の3年目となり、事業内容は、産地自らが策定した産地構造改革計画に基づき、担い手の育成・確保及び優良品種・品目への改植、園地の基盤整備等による果樹産地の構造改革を進めるとともに、改植等においては2カ年の年度またがり可能な事業である。

令和4年春植え改植（R3年度計画承認で事業実施は、次年度改植等を実施）の実績は、下記のとおりとなった。

（単位：園地・㎡・千円）

区分	令和3年度全体実績			同左のうち令和4年度交付実績			
	園地数	実施面積	補助金交付額	園地数	実施面積	補助金交付額	支払額等
支援対策	33	42,964	9,906	19	29,593	7,290	<b>13,800</b> (R04.07.25)
未収益	33	42,964	9,452	19	29,593	6,510	
計	—		<b>19,358</b>	—		<b>13,800</b>	

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がありますのでご注意ください。



令和4年度事業にあつては、R3年度国庫予算逼迫に伴いR4年度への補助金の繰り延べが行われたため、令和3年度補正事業である「果樹先導的取組支援事業（以下「先導支援事業」という。）」が創設され、R4年度事業完了分は先導支援事業（補助率 1/2 以内）で申請し、R5年度事業完了分は果樹経支援事業で申請を行う棲み分けを実施した。

第1次実施計画（5月17日期限）では、自然災害対応、先導支援事業及び果樹経支援事業において計画申請があり補助金交付決定等を受けた。

なお、予算逼迫を受け果樹経支援事業においては、過去に例のない大規模な補助金の優先配分の実施が有力視されたが関係機関の配慮により回避された。

第2次実施計画は、先導支援事業（8月19日期限：応募無し）及び果樹経支援事業（9月末期限）の取りまとめを実施した。

区 分		計画承認日	補助金 交付決定日	備 考
第 1 次 実施計画	果樹経事業（自然災害）	R04.06.03	R04.07.11	
	先導支援事業(5/17期限)	R04.06.22	R04.08.15	年度内事業完了必須
	果樹経事業（5/17期限）	R04.07.19	R04.08.23	優先配分未実施
第 2 次 実施計画	先導支援事業(8/19期限)	応募無し		
	果樹経事業（9/30期限）	R04.09.27	R04.10.27	優先配分未実施

なお、上記の取りまとめに伴う事業計画は、下記のとおりとなった。

（単位：園地・畝・㎡・千円）

対象事業メニュー		令和4年度実施計画承認分（計画）							
		対象園地		計画面積		補助金額			
		前年比	前年比	初年度 完了分	次年度 完了分	合計	前年比		
先導支援事業	改 植	1	—	863	—	69	—	69	—
	新 植	20	—	17,642	—	3,984	—	3,984	—
	果 樹 棚	(11)	—	(5,226)	—	11,847	—	11,847	—
	かん水施設	(7)	—	(2,261)	—	2,028	—	2,028	—
	整備事業小計	21	—	18,505	—	17,928	—	17,928	—
	未収益小計	21	—	18,505	—	3,897	—	3,897	—
	計	—	—	—	—	21,826	—	21,826	—
果樹経支援事業	改 植	13	42	16,301	58	574	3,607	4,181	72
	新 植	9	180	19,869	105	0	4,997	4,997	95
	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	整備事業小計	22	61	36,170	77	574	8,604	9,178	83
	未収益小計	22	61	36,170	77	743	6,879	7,621	74
	計	—	—	—	—	1,316	15,483	16,799	78
整備事業計	43	119	54,675	116	18,502	8,604	27,106	244	
未収益事業計	43	119	54,675	116	4,640	6,879	11,519	111	
合計	—	—	—	—	23,142	15,483	38,625	180	

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合があるのでご注意ください。

また、令和4年度計画のうち初年度の改植等（自然災害）及び果樹先導的取組支援事業（R4年度補正事業）の実績は、下記のとおりとなった。

（単位：園地・畝・㎡・千円）

対象事業メニュー		令和4年度実施計画承認分（実績）							
		対象園地		計画面積		補助金額			
			前年比		前年比	初年度 完了分	次年度 完了分	合計	前年比
先導 支援 事業	改植	1	—	863	—	69	—	69	—
	新植	20	—	17,642	—	3,960	—	3,960	—
	果樹棚	(11)	—	(5,226)	—	11,847	—	11,847	—
	かん水施設	(7)	—	(2,261)	—	2,028	—	2,028	—
	整備事業小計	<b>21</b>	—	<b>18,505</b>	—	<b>17,904</b>	—	<b>17,904</b>	—
	未収益小計	<b>21</b>	—	<b>18,505</b>	—	<b>3,897</b>	—	<b>3,897</b>	—
	計 (交付日)	—	—	—	—	<b>21,801</b> R05.03.14	—	<b>21,801</b>	—
果樹 経 支援 事業	改植	3	10	3,375	13	574	0	574	10
	新植	0	0	0	0	0	0	0	0
	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	整備事業小計	3	9	3,375	8	574	0	574	6
	未収益小計	3	9	3,375	8	743	0	743	7
	計 (交付日)	—	—	—	—	1,317 R04.10.07	0	1,317	6
整備事業計	<b>24</b>	<b>73</b>	<b>21,880</b>	<b>51</b>	<b>18,478</b>	<b>0</b>	<b>18,478</b>	<b>187</b>	
未収益事業計	<b>24</b>	<b>73</b>	<b>21,880</b>	<b>51</b>	<b>4,640</b>	<b>0</b>	<b>4,640</b>	<b>45</b>	
合計	—	—	—	—	<b>23,118</b>	<b>0</b>	<b>23,118</b>	<b>114</b>	

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合があるのでご注意ください。

5 その他の事業（本県青果物等の安定的な生産出荷及び供給に附随する事業）

[1] 野菜生産出荷安定資金造成円滑化事業（国庫事業）

令和4年度事業にあつては、交付予約数量は4,254ト（前年比89%）となり、これに伴う補給金交付限度額は、330,372千円（前年比94%）で秋田県補助金の資金造成額は、66,085千円（前年比94%）で負担軽減後の造成額は、33,046千円（前年比94%）となり、当該年度必要造成額は、7,169千円となったが、特別業務資金残等（59,362千円）からの繰入造成を行ったことにより本年度納付金の納付は無く、次年度に繰り越される秋田県分特別業務資金の残高は、52,193千円となった。

[2] 指定野菜価格安定対策事業に係る受託事務

独立行政法人農畜産業振興機構（以下「機構」という。）が実施する指定野菜価格安定対策事業（以下「指定野菜事業」という。）について、全国農業協同組合連合会秋田県本部と委託契約に基づき、交付予約申込、交付準備金造成、平均販売価額の通知及び価格差補給交付金の配分・通知等の「一般事務の受託事務」を実施した。

[3] 野菜指定産地状況調査事業

県内の野菜指定産地における生育及び出荷状況等を調査する事業であつて、機構が毎年公募するもので、令和4年度にあつては、野菜指定産地2箇所（「鹿角の夏秋きゅうり」及び「能代の秋冬ねぎ」）において調査を実施することとなり、「6月～11月の間、延べ8回」当該野菜指定産地に出向いて生育及び出荷状況を調査し機構に報告した。

[4] 大規模契約栽培産地育成強化推進事業（旧加工・業務用野菜生産基盤強化推進事業）

平成26年度からの事業で、近年、異常気象や連作障害により野菜の作柄が不安定となる中、加工・業務用野菜の輸入が増加する状況にあり、輸入野菜からのシェア奪還に向け加工・業務用野菜への転換を推進する産地を対象に、加工・業務用野菜の安定供給に必要な土壌・土層改良、被覆資材の使用等の作柄安定技術を導入する場合に3年間（事業期間は5カ年）支援する（支援額：10a 当たり1年目7万円、2年目5万円、3年目3万円。（平成29年度より1年目15万円/10aとなる運用改善が実施された。））事業であつて、全国農業協同組合連合会秋田県本部が事業の採択を受け「旧加工・業務用野菜生産基盤強化推進事業（H26～R元）、旧端境期等対策産地育成強化推進事業（R2～R3）、大規模契約栽培産地育成強化推進事業（R4～）」に取り組んでいる。 ※ R2年度より事業期間は3カ年に短縮された。

区分	対象品目	取組面積	補助金交付額（千円）					最終 成果報告	
			1年目	2年目	3年目	4年目	5年目		計
H26	キャベツ	45.3 <sup>ヘクタール</sup>	31,710	22,650	13,590	事業継続期間		67,950	R元
H27	キャベツ	5.2 <sup>ヘクタール</sup>	3,640	2,600	1,560	事業継続期間		7,800	R2
	ねぎ	11.3 <sup>ヘクタール</sup>	7,910	5,650	3,390	事業継続期間		16,950	
H28	キャベツ	12.2 <sup>ヘクタール</sup>	8,540	6,100	3,660	事業継続期間		18,300	R3
	ねぎ	6.3 <sup>ヘクタール</sup>	4,410	3,150	1,890	事業継続期間		9,450	
H29	ねぎ	11.4 <sup>ヘクタール</sup>	17,100	事業継続期間				17,100	R4
H30	キャベツ	9.6 <sup>ヘクタール</sup>	14,400	事業継続期間				14,400	R5
	ねぎ	5.7 <sup>ヘクタール</sup>	8,550	事業継続期間				8,550	
R元～ R04	応募・採択品目なし								

このため、本協会が応募時には県と協議の上、計画が適当であるか、事業実施中も計画通り事業が実施されているか等について確認を行うなど、加工・業務用野菜の計画かつ安定的な生産出荷に関する事業として位置づける支援を実施し、当該推進事業の円滑かつ適正な実施を図るため取り組んでいる。

6 主要業務の内容

[1] 総 会

令和4年度 第52回通常総会		
◇ 開催日時	令和4年6月30日 13時55分	
◇ 開催場所	秋田県JAビル 9階 コンベンションホール	
◇ 会員出席状況	議決権の総数……………50会員 出席会員……………49会員 実出席……………15会員 委任出席……………3会員 書面出席……………31会員	
◇ 提出議案	第1号議案 令和3年度事業報告の承認に関する件 第2号議案 令和3年度財務諸表の承認に関する件 第3号議案 役員の辞任に伴う補充選任に関する件	
<b>【辞任役員：理事 1名】（辞任日：令和4年3月31日）</b>		
役員区分	氏 名	所 属 等
理 事	佐 藤 英 一	全国農業協同組合連合会秋田県本部 前副本部長
<b>【就任役員：理事 1名】（就任日：令和4年6月30日）</b> <b>【役員任期：前任者の残任期間】</b> 令和4年の通常総会終結の時から 令和5年の通常総会終結の時まで		
役員区分	氏 名	所 属 等
理 事	山 中 嗣 貴	全国農業協同組合連合会秋田県本部 副本部長

## [2] 理事会

### 令和4年度 第1回理事会

- ◇ 開催日時 令和4年6月1日 11時00分
- ◇ 開催場所 秋田県JAビル 5階 役員会議室
- ◇ 理事出席状況 理事の総数…………… 9名  
出席理事…………… 6名  
出席監事…………… 3名
- ◇ 提出議案
  - 第1号議案 令和3年度事業報告の承認に関する件
  - 第2号議案 令和3年度財務諸表の承認に関する件
  - 第3号議案 役員辞任に伴う補充選任に関する件
  - 第4号議案 第52回通常総会の開催日時、場所並びに提出する議案に関する件
  - 第5号議案 果樹農業生産力増強総合対策事業に係る業務方法書並びに同実施細則の一部変更に関する件
  - 第6号議案 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る業務方法書実施細則の一部変更に関する件
  - 第7号議案 秋田県園芸作物価格補償事業に係る業務方法書実施細則の一部変更に関する件

### 令和4年度 第2回理事会

- ◇ 開催日時 令和4年12月8日 11時00分
- ◇ 開催場所 秋田県JAビル 5階 役員会議室
- ◇ 理事出席状況 理事の総数…………… 9名  
出席理事…………… 5名  
出席監事…………… 2名
- ◇ 報告事項
  - 報告事項第1号 令和4年度事業報告並びに財務状況報告に関する件
- ◇ 協議事項
  - 協議事項第1号 青果物統計管理システムのリース満了に伴う更新に関する件
- ◇ 提出議案
  - 第1号議案 価格安定事業に係る価格差補給交付金に関する件  
(令和4年度上期(9月末))

## 令和4年度 第3回理事会

- ◇ 開催日時 令和5年3月22日 11時00分
- ◇ 開催場所 秋田県JAビル 5階 役員会議室
- ◇ 理事出席状況 理事の総数…………… 9名  
出席理事…………… 6名  
出席監事…………… 3名
- ◇ 報告事項  
報告事項第1号 令和4年度事業報告に関する件
- ◇ 協議事項  
協議事項第1号 令和4年度決算見通しに関する件  
協議事項第2号 青果物統計管理システムのリース満了に伴う更新に関する件  
(更新するリース料及び機器等の発注等の承認)
- ◇ 提出議案  
第1号議案 価格安定事業に係る価格差補給交付金に関する件  
(令和4年度下期(12月末))  
第2号議案 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る業務方法書実施細則の一部変更に関する件  
第3号議案 秋田県園芸作物価格補償事業に係る業務方法書実施細則の一部変更に関する件  
第4号議案 令和5年度事業計画書(案)の承認に関する件  
第5号議案 令和5年度収支予算書(案)の決定に関する件  
第6号議案 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件  
第7号議案 任期満了に伴う役員構成並びに推薦依頼団体の決定に関する件

### [3] 監査及び検査等

令和4年度 決算監査	
◇ 開催日時	令和4年5月13日 11時00分
◇ 開催場所	秋田県JAビル 9階 第1小会議室
◇ 監事出席状況	出席監事…………… 3名
◇ 監査事項	
監査事項第1号	令和3年度事業報告に関する件
監査事項第2号	令和3年度財務諸表に関する件
令和4年度 中央果実協会 業務状況把握	
◇ 開催日時	令和4年10月6日 14時00分～
◇ 開催場所	秋田県JAビル 9階 第1小会議室
◇ 調査員	公益財団法人中央果実協会 常務理事 今井良伸 公益財団法人中央果実協会 総務部審議役 木村信次
◇ 業務検査事項	
検査事項第1号	果樹経営支援対策事業等の事業執行状況等に関する件
検査事項第2号	協会の果樹関係業務運営に関する件
検査事項第3号	改植園地等の現場視察に関する件 (10月7日：横手市果樹産地協議会 りんご・もも園地)

### [4] 登 記

令和4年度 役員変更登記(辞任)			
◇ 登記完了日等	令和4年4月1日		
◇ 登記申請先等	秋田地方法務局		
◇ 登記事項等	理事、代表理事及び監事の変更		
【辞任役員：理事 1名】(辞任日：令和4年3月31日)			
役員区分	氏 名	区分	所 属 等
理 事	佐 藤 英 一	辞任	全国農業協同組合連合会秋田県本部 前副本部長
令和4年度 役員変更登記(補充選任)			
◇ 登記完了日等	令和4年7月11日		
◇ 登記申請先等	秋田地方法務局		
◇ 登記事項等	理事、代表理事及び監事の変更		
【就任役員：理事 1名】(就任日：令和4年6月30日)			
役員区分	氏 名	区分	所 属 等
理 事	山 中 嗣 貴	就任	全国農業協同組合連合会秋田県本部 副本部長

[5] 秋田県公益認定等委員会への申請及び届出実績

令和3年度 申請及び届出実績	
(参考) 事業計画等の申請	
◇ 申請・届出等	事業計画書等の申請
◇ 申請・届出先	秋田県公益認定等委員会
◇ 申請等の内容	令和4年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記した書類の提出（第4回理事会 R04.03.18 承認）
◇ 提出日等	令和4年3月31日
令和4年度 申請及び届出実績	
(1) 変更の届出	
◇ 申請・届出等	役員変更の届出
◇ 申請・届出先	秋田県公益認定等委員会
◇ 申請等の内容	役員の辞任 ・ 役員の辞任日……………令和4年3月31日 ・ 辞任役員……………佐藤 英一 理事 ・ 変更登記完了日……………令和4年4月1日
◇ 提出日等	令和4年4月13日
(2) 事業報告等の申請	
◇ 申請・届出等	事業報告等の申請
◇ 申請・届出先	秋田県公益認定等委員会
◇ 申請等の内容	令和3年度事業報告書、財務諸表等の提出 (令和4年度 第52回通常総会 R04.06.30 承認)
◇ 提出日等	令和4年6月30日
(3) 変更の届出	
◇ 申請・届出等	役員変更の届出
◇ 申請・届出先	秋田県公益認定等委員会
◇ 申請等の内容	役員の辞任に伴う補充選任 (令和4年度 第52回通常総会 R04.06.30 承認) ・ 役員の就任日……………令和4年6月30日 ・ 就任役員……………山中 嗣貴 理事 ・ 変更登記完了日……………令和4年7月11日
◇ 提出日等	令和4年7月25日
(4) 事業計画等の申請	
◇ 申請・届出等	事業計画書等の申請
◇ 申請・届出先	秋田県公益認定等委員会
◇ 申請等の内容	令和5年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記した書類の提出（第3回理事会 R05.03.22 承認）
◇ 提出日等	令和5年3月30日



[6] 諸 会 議

年	月	日	会議等の名称	場所等	
R04	5	13	R3年度決算監査（監事監査）	秋田県JAビル	
		18	JA園芸担当部長会議・あきた園芸戦略対策協議会幹事会	秋田県JAビル	
	6	1	第1回理事会	秋田県JAビル	
		16	指定野菜の生産出荷状況調査（夏秋きゅうり：第1回）	JAかつの	
	23	指定野菜の生産出荷状況調査の打合せ（秋冬ねぎ：第1回）	JAあきた白神		
	28	R4えだまめ販売戦略対策会議（主催：全農あきた）	秋田県JAビル		
	30	第52回通常総会	秋田県JAビル		
	7	15	指定野菜の生産出荷状況調査（夏秋きゅうり：第2回）	JAかつの	
		27	R4年度園地流動化研修会（主催：県園芸振興課）	秋田県JAビル	
	〃		秋田県果樹産地推進協議会に係る第1回事業推進会議	秋田県JAビル	
	8	5	指定野菜の生産出荷状況調査（夏秋きゅうり：第3回）	JAかつの	
	9	9	指定野菜の生産出荷状況調査（夏秋きゅうり：第4回）	JAかつの	
	10	14	14	指定野菜の生産出荷状況調査（秋冬ねぎ：第2回）	JAあきた白神
			6	（公財）中央果実協会業務把握調査（～7日）	秋田県JAビル
		7	（公財）中央果実協会現地視察（横手市果樹産地協議会管内）	横手市内果樹園地	
		13	指定野菜の生産出荷状況調査（秋冬ねぎ：第3回）	JAあきた白神	
		27	第38回果実基金制度落葉果樹連絡協議会（～28日）	山形県山形市	
		11	11	指定野菜の生産出荷状況調査（秋冬ねぎ：第4回）	JAあきた白神
			17	（独）農畜産業振興機構 指定野菜交付金調査（全農あきた）	秋田県JAビル
		〃	17	（独）農畜産業振興機構 指定野菜交付金調査（JA）	JAあきた白神
		〃	18	〃	JAあきた北
		25	秋田県果樹産地推進協議会に係る第2回事業推進会議	秋田県JAビル	
	12	6	JA園芸担当部長会議・あきた園芸戦略対策協議会幹事会	秋田市キャッスルHT	
8		第2回理事会	秋田県JAビル		
R05	2	2	道県果実基金協会 経理講習会・業務運営協議会（主催：中央果実協会）	Web開催	
		6	R5年度大規模契約栽培産地育成強化事業説明会（主催：農畜機構）	Web開催	
9	インボイス制度説明会（主催：秋田南税務署）	秋田県庁第2庁舎			
22	秋田県果樹産地推進協議会に係る第3回事業推進会議	秋田県JAビル			
3	9	R4年度東北・北海道価格安定事業連絡協議会 事務局長会議	福島市JA福島ビル		
	14	全県JA総務担当部長会議・関係団体会議（主催：秋田中央会）	秋田県JAビル		
	22	第3回理事会	秋田県JAビル		

[7] 独立行政法人農畜産業振興機構 助成金

（単位：円）

年	月	日	事業名等	金額
R04	5	26	特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（やまのいも R04.1～3）	333,407
		12	8	特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（生しいたけ7～10）
R05	1	5	特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（えだまめ6～10）	9,542,173
<b>助成金計</b>				<b>9,969,157</b>
R05	3	10	適正化推進業務委託費	268,200
<b>委託費計</b>				<b>268,200</b>
<b>合計</b>				<b>10,237,357</b>

[8] 公益財団法人中央果実協会 補助金

(単位：円)

年	月	日	事業名等	金額																																				
R04	7	25	果樹経営支援対策事業（未収益を含む）補助金（R4春改植） 【令和3年度実施計画承認分（次年度完了）】	13,800,290																																				
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>J A名</th> <th>支援対策補助金</th> <th>未収益補助金</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">第1次</td> <td>かつの</td> <td>2,015,380</td> <td>2,347,400</td> <td>4,362,780</td> </tr> <tr> <td>秋田しんせい</td> <td>3,657,600</td> <td>2,514,600</td> <td>6,172,200</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,672,980</td> <td>4,862,000</td> <td>10,534,980</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">自然災害 1回目</td> <td>秋田ふるさと</td> <td>1,186,920</td> <td>1,092,080</td> <td>2,279,000</td> </tr> <tr> <td>こまち</td> <td>429,930</td> <td>556,380</td> <td>986,310</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,616,850</td> <td>1,648,460</td> <td>3,265,310</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>7,289,830</td> <td>6,510,460</td> <td>13,800,290</td> </tr> </tbody> </table>	区分	J A名	支援対策補助金	未収益補助金	計	第1次	かつの	2,015,380	2,347,400	4,362,780	秋田しんせい	3,657,600	2,514,600	6,172,200	計	5,672,980	4,862,000	10,534,980	自然災害 1回目	秋田ふるさと	1,186,920	1,092,080	2,279,000	こまち	429,930	556,380	986,310	計	1,616,850	1,648,460	3,265,310	合計		7,289,830	6,510,460	13,800,290	
区分	J A名	支援対策補助金	未収益補助金	計																																				
第1次	かつの	2,015,380	2,347,400	4,362,780																																				
	秋田しんせい	3,657,600	2,514,600	6,172,200																																				
	計	5,672,980	4,862,000	10,534,980																																				
自然災害 1回目	秋田ふるさと	1,186,920	1,092,080	2,279,000																																				
	こまち	429,930	556,380	986,310																																				
	計	1,616,850	1,648,460	3,265,310																																				
合計		7,289,830	6,510,460	13,800,290																																				
	10	7	果樹経営支援対策事業（未収益を含む）補助金（R4自然災害改植） 【令和4年度実施計画承認分（自然災害R4年雪害：本年度完了）】	1,316,250																																				
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>J A名</th> <th>支援対策補助金</th> <th>未収益補助金</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自然災害 1回目</td> <td>秋田ふるさと</td> <td>573,750</td> <td>742,500</td> <td>1,316,250</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>573,750</td> <td>742,500</td> <td>1,316,250</td> </tr> </tbody> </table>	区分	J A名	支援対策補助金	未収益補助金	計	自然災害 1回目	秋田ふるさと	573,750	742,500	1,316,250	計		573,750	742,500	1,316,250																						
区分	J A名	支援対策補助金	未収益補助金	計																																				
自然災害 1回目	秋田ふるさと	573,750	742,500	1,316,250																																				
計		573,750	742,500	1,316,250																																				
R05	3	14	果樹先導的取組支援事業（未収益を含む）補助金（R4春・秋改植等） 【令和4年度実施計画承認分（本年度完了）】	21,801,703																																				
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>J A名</th> <th>支援対策補助金</th> <th>未収益補助金</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">第1次</td> <td>かつの</td> <td>2,359,616</td> <td>2,747,760</td> <td>5,107,376</td> </tr> <tr> <td>秋田しんせい</td> <td>15,544,607</td> <td>1,149,720</td> <td>16,694,327</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>17,904,223</td> <td>3,897,480</td> <td>21,801,703</td> </tr> </tbody> </table>	区分	J A名	支援対策補助金	未収益補助金	計	第1次	かつの	2,359,616	2,747,760	5,107,376	秋田しんせい	15,544,607	1,149,720	16,694,327	計	17,904,223	3,897,480	21,801,703																			
区分	J A名	支援対策補助金	未収益補助金	計																																				
第1次	かつの	2,359,616	2,747,760	5,107,376																																				
	秋田しんせい	15,544,607	1,149,720	16,694,327																																				
	計	17,904,223	3,897,480	21,801,703																																				
<b>補助金計</b>				<b>36,918,243</b>																																				
R05	3	22	支援事業推進事務費	1,502,271																																				
		〃	道府県推進事務費	1,584,706																																				
<b>事務費計</b>				<b>3,086,977</b>																																				
<b>合計</b>				<b>40,005,220</b>																																				

[9] 秋田県農林水産部 農業経済課 補助金

(単位：円)

年	月	日	事業名等	金額
(受入補助金)				
R04	10	13	秋田県園芸作物価格補償事業費補助金 (令和4年9月22日付け農経-1073による受入補助金)	7,436,000
<b>受入補助金計</b>				<b>7,436,000</b>
(返納補助金)				
R05	3	3	特定野菜価格安定事業費補助金 (令和5年2月15日付け農経-1726による返納補助金)	21,059,747
<b>返納補助金計</b>				<b>21,059,747</b>

[10] 秋田県園芸作物価格補償事業の価格差補給交付金交付実績

(単位：円)

年	月	日	交付対象品目等	金額
R04	4	25	ねぎ (R4.1~3) (令和3年度事業分)	481,879
	5	23	うど (R4.2~4) (令和3年度事業分)	2,688
	8	5	ねぎ (4~6)	36,797
	9	22	そらまめ (6~7)	60,320
	10	24	みょうが (8~8)	1,132,112
			メロン (8~8)	11,475
	11	25	キャベツ (6~9)	443,189
			ねぎ (7~9)	135,221
			きゅうり (7~9)	10,784,850
			さやいんげん (7~9)	21,537
			ししとうがらし (8~9)	161
			ピーマン (6~9)	381,184
			ばれいしょ (7~9)	13,225
			輪菊 (8~9)	16,927
			小菊 (8~9)	3,182,434
	12	23	かぼちゃ (6~10)	723,668
			米なす (8~10)	261,460
えだまめ (7~10)			4,702,989	
みょうが (9~10)			232,225	
R5	1	27	きゅうり (10~11)	53,529
			ミニトマト (10~11)	213,683
2	24	ほうれんそう (9~12)	299,264	
		ねぎ (10~12)	14,217,611	
		かぼちゃ (11~12)	1,872	
		輪菊 (10~12)	495,384	
		小菊 (10~12)	125,549	
<b>事業計</b>				<b>38,031,233</b>

[11] 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業の価格差補給交付金交付実績

(単位：円)

年	月	日	交付対象品目等	金額
R04	5	26	やまのいも (R4.1~3) (令和3年度事業分)	1,000,223
	12	8	生しいたけ (7~10)	280,732
R05	1	5	えだまめ (6~10)	28,626,533
<b>事業計</b>				<b>29,907,488</b>

## [12] 役員等

(令和5年3月31日現在)

役員区分等		前年度末 現 在	本年度					年度末現在
			辞 任	退 任	重 任	就 任		
理 事	農業協同組合	3	0	0	0	0	3	
	市 長 会	1	0	0	0	0	1	
	町 村 会	1	0	0	0	0	1	
	卸 売 会 社	1	0	0	0	0	1	
	連 合 会	3	1	0	0	1	3	
	計	9	1	0	0	1	9	
監 事	農業協同組合	3	0	0	0	0	3	
	計	3	0	0	0	0	3	
合 計		12	1	0	0	1	12	

※ 佐藤理事の辞任は、令和4年3月31日付けであるが辞任手続きは、4月1日付で実施している。

## [13] 職員等

(令和5年3月31日現在)

区分 職員	前年度末 現 在			本年度									備 考
				退 職			採 用			年度末現在			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
事務局長	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	R03.03.31 退職 R03.04.01 再雇用
事務職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
出向職員	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	H31.04.01 採用 R03.04.01 採用
計	1	2	3	0	0	0	0	0	0	1	2	3	出向制度 H19.12~実施

## 7 事務費負担金

### [1] 事務費負担金の徴収実績

平成16年度より財政健全化対策の一環として「対象事業に加入する生産者」より、協会で定める事務費負担金徴収要領に基づき事務費負担金の徴収を実施するもので、令和4年度にあっては、第六期対策の4年度にあたり適正なる徴収を行うとともに、当該事務費負担金徴収総額は、**17,199**千円（前年比**109%**）で、その明細は下記のとおりとなった。

(単位：円・千)

区 分	本年度予算額 ①	本年度徴収額 ②	差 異 ③=②-①	前年度徴収額	前年比
園芸作物事業関係	8,500,000	8,773,952	273,952	7,769,541	113
特定野菜事業関係	8,500,000	8,424,910	△75,090	7,994,910	105
合 計	17,000,000	17,198,862	198,862	15,764,451	109

(過去の徴収実績)

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R02	R03	R04
園芸	14,337	12,794	12,679	8,689	8,289	8,977	8,595	8,315	8,421	8,852	11,584	12,191	12,408	12,362	12,352	10,224	9,573	7,769	8,774
特定	12,508	11,750	12,460	7,459	6,222	6,579	7,410	8,405	7,867	7,527	9,803	9,459	11,348	12,235	12,593	9,647	8,873	7,995	8,425
果実	2,309	1,447	1,491																
計	29,154	25,991	26,630	16,148	14,511	15,556	16,005	16,720	16,288	16,379	21,387	21,650	23,756	24,597	24,945	19,871	18,446	15,764	17,199